の予算

町民1人当たり 801,317円

一般会計 138億 7,000万円

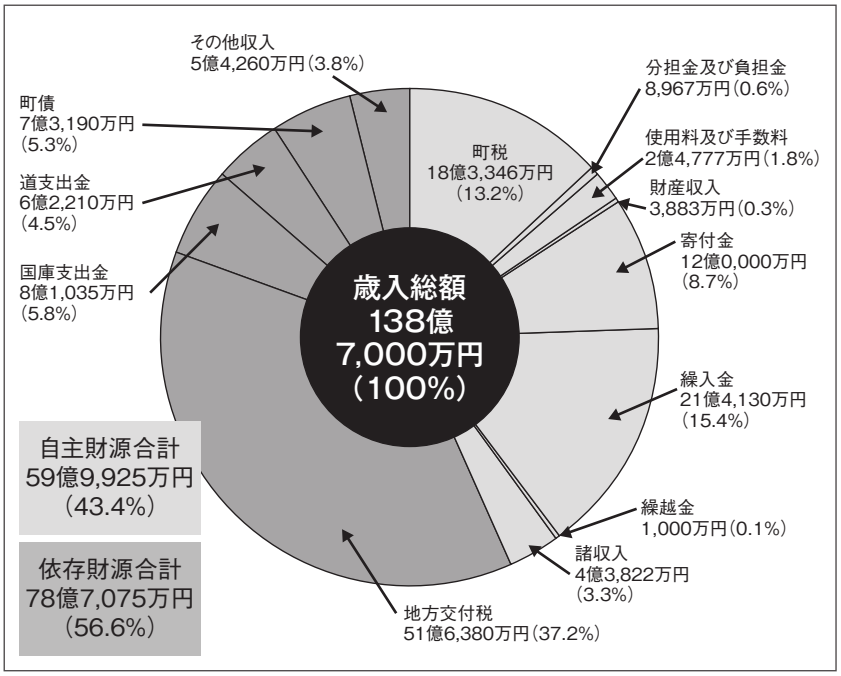
予算編成の概要

新年度の予算編成にあたっては、地方の厳しい経済情勢や雇用情勢のもと、国の地方財政対策を踏まえ、これまでの財政健全化路線を堅持しつつ、町総合計画の着実な実現に向けその具体化を図ったものであります。

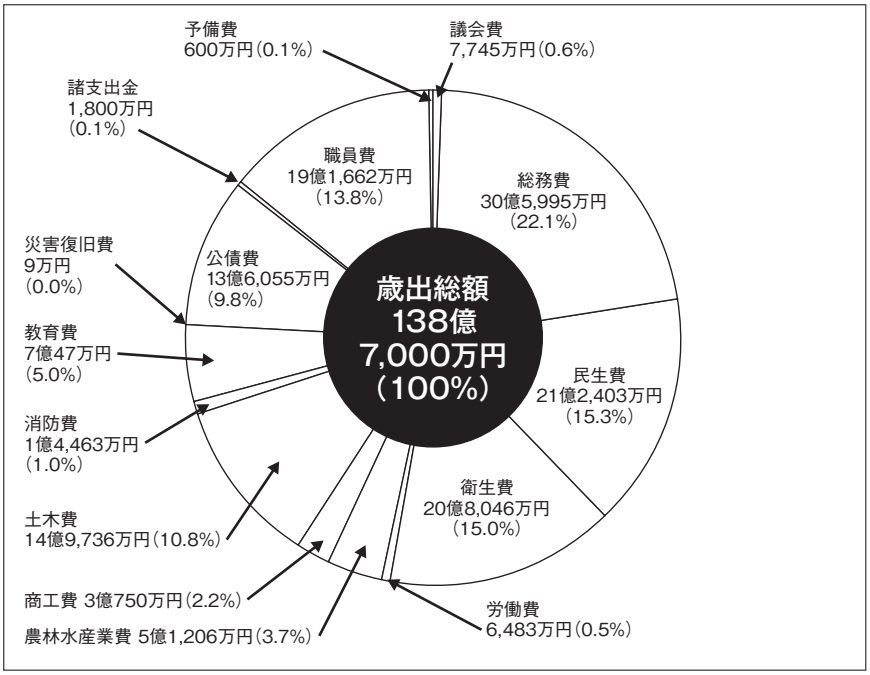
特に、平成29年度は、町が管理する街路灯のＬＥＤ化事業のほか、熊石地域防災行政無線更新事業、道路橋長寿命化事業、中山間地域総合整備事業などを予算措置し、強い産業構造と安全で安心したまちづくりを推進するところであります。

その結果、一般会計、特別会計および企業会計を含めた予算総額は、２７９億５，５１７万７千円となり、前年度当初予算額と比較し、８億２２７万３千円の増額となりました。

一般会計歳入



一般会計歳出



■一般会計

町の会計の中心になるのが、一般会計です。行政運営の基本的な経費のすべてを計上したもので、町行政の目的を達成するために必要な経費を経理する会計です。行政サービスのほとんどが、一般会計でまかなわれています。

■特別会計

特別会計は、町が特定の事業を行う場合や特定の収入を特定の支出に充て一般の歳入と区分して経理する必要がある場合など、一般会計とわけて設置される会計のことです。

■企業会計

企業会計は、独立採算性を原則とする企業的色彩の強い事業を行う場合に設置される会計で、公共の福祉を目的とするとともに企業の経済性も求められます。